臨床研究(侵襲・介入研究に関する研究)の様式変更について

1) 変更する書式(変更内容は下表参照)

- 1. 研究責任医師、研究分担医師及び分担研究者の要件に関わる申告書 → 研究者等の要件に関わる申告書
- 2. 自主臨床試験および未承認薬等の臨床使用の分担医師に関わる推薦書 → 研究分担医師に関わる推薦書
- 3. 履歴書
- 4. 重篤な有害事象に関する報告書
- 5. 重篤な有害事象に関する報告書(詳細報告用)
- 6. 重篤な有害事象に関する報告書(他施設報告用)
- 7. 重篤な有害事象及び不具合に関する報告書
- 8. 重篤な有害事象及び不具合に関する報告書(詳細報告用)
- 9. 予期しない重篤な有害事象報告 → 予測できない重篤な有害事象報告
- 10. 新たな安全性情報の報告書
- 11. 緊急の危険を回避するための研究実施計画書からの逸脱に関する報告書 → 緊急の危険を回避するための研究計画書からの逸脱に関する報告書
- 12. 試験薬等持込・預り書
- 13. 試験薬等返還・受領・廃棄確認書

No	変更内容	変更前	変更後	理由
1	・書式番号	・特定臨床研究(医)	・医) 研究 書式 3-1	1
	版数	· (2019.5.XX)	· Ver.1.0	2
	・書式名称	・別紙 1 参照	・別紙 1 参照	4
	・押印を削除			
	・宛名の追加			
	・注釈の記載整備			
2	・書式番号	・自主臨床試験・様式第3号添付資料	・医)研究 書式 3-2	1
	・版数	· Ver.1.2	· Ver.1.3	2
	・書式名称	・別紙2参照	・別紙 2 参照	4
	・押印を削除			
	・書式レイアウト			

3	・書式番号	・自主臨床試験・様式第4号	・医) 研究 書式 4	1
	・版数	· Ver.2.0	• Ver.3.0	3
	・書式全体	・別紙3参照	別紙3参照	4
4	・書式番号	・特定臨床研究・書式 11-1	医) 研究 書式 11-1	1
	・版数	• Ver.1.3	• Ver.1.4	2
	・印を削除			4
	・用語の記載整備	・用語:被験者、試験責任医師、研究代表者	・用語:研究対象者。研究責任医師、研究代表医師	
	・医) 研究書式 11-6 の報告書	・報告書案を医学部長及び病院長(臨床研究支援センター)	・報告書案を臨床研究推進センターに提出する。	
	案の提出先の記載整備	に提出する。		
5	・書式番号	・特定臨床研究・書式 11-2	・医) 研究 書式 11-2	1
	・版数	· Ver.1.3	• Ver.1.4	4
	・用語の記載整備	・用語:被験者	・用語:研究対象者	
6	・書式番号	・特定臨床研究・書式 11-3	・医) 研究 書式 11-3	1
	・版数	· Ver.1	• Ver.1.1	2
	・印を削除			4
	・用語の記載整備	用語:治験責任医師、試験責任医師、研究代表者	・用語:研究責任医師、研究代表医師	
	・添付書類の記載追加	・別紙4参照	別紙4参照	
7	・書式番号	・特定臨床研究・書式 11-4	・医) 研究 書式 11-4	1
	・版数	· Ver.1.2	• Ver.1.3	2
	・印を削除			4
	・用語の記載整備	・用語:被験者、試験責任医師、研究代表者	・用語:研究対象者。研究責任医師、研究代表医師	
	・医) 研究書式 11-6 の報告書	・報告書案を医学部長及び病院長(臨床研究支援センター)	・報告書案を臨床研究推進センターに提出する。	
	案の提出先の記載整備	に提出する。		
8	・書式番号	・特定臨床研究・書式 11-5	・医)研究 書式 11-5	1
	・版数	• Ver.1.2	• Ver.1.3	
9	・書式番号	・(様式) 厚生労働省書式案	・医)研究 書式 11-6	1
	・版数	・版数なし	• Ver,1,0	3
	・書式名称	・別紙 5 参照	別紙5参照	4
	・記載整備			
10	・書式番号	・特定臨床研究・様式第 12 号	・医) 研究 書式 12	1
	・版数	· Ver.1.2	• Ver.1.3	2
	・内線番号、印を削除			4
	・用語の記載整備	・用語:被験者	・用語:研究対象者	

11	・書式番号	・様式第 13 号 Ver.1.1	・医)研究 書式 13 Ver,1,2	1
	・印を削除			2
	・用語の記載整備	・用語:研究実施計画書	・用語:研究計画書	4
12	・書式番号	・特定臨床研究・様式第 18 号	・医)研究 書式 18	1
	・版数	• Ver.1.21	• Ver.2.0	
13	・書式番号	・特定臨床研究・様式第 19 号	・医)研究 書式 19	1
	・版数	· Ver.1.31	· Ver.2.0	

【変更理由】: ①書式番号の統一、②押印廃止のため、③臨床研究法の統一書式又は倫理指針の例示書式に合わせるため、④記載整備

2) 廃止する書式

- 自主臨床試験・様式第3号:自主臨床試験分担医師・分担研究者・協力者リスト ※①
- 特定臨床研究・書式第4号:研究責任医師および研究分担医師の履歴書 ※②
- 自主臨床試験・様式第15号:試験スケジュール(カルテ用試験情報紙添付資料) ※②
- 自主臨床試験・様式第22号:他の医療機関の試験責任医師および試験分担医師に関わる推薦書 ※②

【理由】:※①研究倫理審査申請システムと同じ情報のため(二重申請)、※②使用実績がないため

3) その他 (廃止はしないが、センターホームページからは削除する書式)

- 様式第9号:研究実施状況報告書
- 様式第 10 号:研究変更申請書
- 様式第14号:研究終了(中止・中断)報告書
- 様式第23号:研究終了(中止・中断)報告書(他施設からの報告用)

【理由】:研究倫理審査申請システムによる Web 申請であり、紙媒体の運用を実施していないため。ただし、医学部研究倫理支援室と協議のうえ、書式廃止はしないこととした。

一 別紙1 -

が歴 年 月 日

研究責任技師、研究分担技師及か分担研究者の要件に関わる申告書

研究責任医師

(2019.5.300)

帯理番り	
課款法	
19902514	

下部の研究責任機師、研究分担機師及び分担研究者としての契件に関する事項を申告します。

37

研究責任無師及び研究分担医師が以下の契件を満たしていることを確認しました。

- 臨床経験 4 年以上であること
- ・当陰研究においてモニタリング、データ管理、統計・解析に従事しないこと
- 任用あるいは在籍期間が当該研究を担当するのに十分であること
- ■研究責任施師(本学に示算し、本院にて診察に従事する合動の保護または資料保護(助数相当以下の者)で当該領域における十分な確定課題を有する者)

氏名	フリガナ	所属	磁名	教育契件 ==
				□ 機関等等

■研究分批医師

氏 名	フリガナ	拉两	職名等 (m()) ²¹	叛官契件*2
				□ 旅器等令
				□ 線認済令
				□ 練器拼令
				□ 株器※→
				□ 練器拼令
				□ 雑誌弁や
				□ 旅談浴→
·				□ 旅館港令
				□ #837#÷

■分批研究者(ゲータの処計・管理、統計・解析など、診療以外で研究者として参向する者)

氏 名	フリガナ	出展	議名等 (達())*4	教育契件 ==
				□ W25 M →
				□ W253% □
				□ WSS#÷

- 61 機名等:以下の面へ値に就当する機名等を各分で配核ください。 面木字に序幕、木陰にて添感に従予する合意原循(は動相当以上の者) 位特を知り問題務者網径は職員とは知り問題務者網径は職員(は解科長の抗療性が必要です) 面木字大字教授学品書使得大字教性(は関係者解析技術を支です)
- ④上級面~低以外の者で、木字の機関、木除の他合著性センターに母録した者 42 教育要件:東大研究倫配セミナー受講証及びCREMIS 性了証を命認して下さい。

	2021	年	7	月	13	H
--	------	---	---	---	----	---

医) 石	行究 書式	3-1

西曆 年月日

Ver.1.0

研究者等の要件に関わる申告書

東京大学医学部附属病院長殿

研究責任医師

50

整理番号	
課題名	

下記の研究者等としての要件に関する事項を申告します。

なお、研究責任医師及び研究分担医師が、以下の要件を満たしていることを確認しました。

- ・臨床経験4年以上であること
- ・当該研究においてモニタリング、データ管理、統計・解析に従事しないこと
- ・任用あるいは在籍期間が当該研究を担当するのに十分であること

計

■研究責任医師(本学に所属し、本院にて診療に従事する常勤の医師または歯科医師(動数相当以上の者)で当該領域における十分な臨床経験を有する者)

氏 名	フリガナ	所属	職名	教育要件 *2
				□ 確認済み

■研究分担医師

氏 名	フリガナ	所属	職名等 (香号)*1	教育要件*2
				□ 益额法

■分担研究者(データの集計・管理、統計・解析など、診療以外で研究者として参画する者)

氏 名	フリガナ	所属	職名等 (番号)*1	教育要件 *2
				□ 確認済み
				□ 確認済み
				□ 確認済み

- *1 職名等:以下の①~④に該当する職名等を番号で記載ください。
- ① 本学に所属し本院にて診療に従事する常勤医師(助教相当以上の者)
- ② 特定短時間勤務有期雇用職員又は短時間勤務有期雇用款職員 (※)
- ② 本学大学院医学系研究科大学院生 (※)
- ④ 上記○~②以外の者で、本学の職員、本院の総合研修センターに登録した者(※)
- ※ 研究分担医師の場合は、診療科長による「医)研究 書式 3-2 研究分担医師に関わる推薦書」が必要です。
- *2 教育要件:東大研究倫理セミナー受講証及び CREDITS 修了証を確認して下さい。

--別紙 2--

東京大学医学部附	属病院長 殿		
			(部)
		診療得(部)長	
		<u>氏 名</u>	
担医師として適任と なお、当談医師(別 は病院診案医) 又(は ことを確認しました。	大学院生としての任用、ある	t。 かつ極時間動器者類雇用総額 あいは在籍期間が当該試験を分れ 意	員(特任職家医あるい
担医師として適任と なお、当該医師(は は得洗診療医) ズ (は ことを確認しました。 整理書号:	判断したため推薦いたしま? 医療登録後 4 年3 上であり、 大学院生とし ての任用、ある。	t。 かつ短時間動態者類雇用総職が 5いは在無期間が当該試験を分れ 記	員(特任職家医あるい
担医師として適任と なお、当該医師(は は得洗診療医) ズ (は ことを確認しました。 整理書号:	判断したため推薦いたしま? 医籍登録後4年以上であり、 大学院型としての任用、あ? - - :	t。 かつ短時間動態者類雇用総職が 5いは在無期間が当該試験を分れ 記	員(特任際中医あるい 理するのに十分である
担医師として適任と なお、当該医師(は は得洗診療医) ズ (は ことを確認しました。 整理書号:	判断したため推薦いたしま? 医籍登録後4年以上であり、 大学院型としての任用、あ? ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	t。 かつ短時間動器者類雇用総職 るいは在無期間が当該試験を分れ 能	美(特任際 宗医あるい 担するのに十分である
担医師として適任と なお、当該医師(は は得洗診療医) ズ (は ことを確認しました。 整理書号:	判断したため推薦いたしま? 医籍登録後4年以上であり、 大学院型としての任用、あ? ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	t。 かつ短時間酸器者類雇用総額 るいは在無期間が当該試験を分れ 記 。 (概名:	美(特任際 宗医あるい 担するのに十分である

2021年7月13日

西曆 年 月 日

П		

医)研究	書式 3-2	Ver. 1.3

研究分担医師に関わる推薦書

東京大学医学部附属病院長 殿

診療科(部)長 科(部): 氏名:

整理番号	
課題名	

下記の特定短時間勤務有期雇用職員、短時間勤務有期雇用敬職員又は本学大学院医学系研究科大学院生の医師は、研究分担医師として適任と判断したため推薦いたします。

なお、当該医師は医籍登録後4年以上であり、かつ特定短時間勤務有期雇用職員、短時間勤務有期 雇用教職員又は本学大学院医学系研究科大学院生としての任用、あるいは在籍期間が当該試験を分担 するのに十分であることを確認しました。

記

氏名	職名

以上

--別紙 3-

		西原	年 月 日			医)研究 書式 4	整理番号
	履歴書						西暦 年 月 履歴書
	T						····
ふりがな							口研究代表医師(口研究責任医師)口研究分担医師
氏名			EPI			ふりがな	
医療機関						氏名	
所属・職名						医療機関	
学歴 (大学)	大学	学部 西曆	年卒			所属・職名	
	口医師 免許掛号() 取得年 (西暦	年)			学歴 (大学)	大学 学部 西曆 年卒
免許認定医等の資格	口齒科医師 免許番号(〉取得年(西暦	年)			免許	口医師 免許番号()取得年(西曆 年) 口齒科医師 免許番号()取得年(西曆 年)
勤務歷 (過去5年程度)	西居 年 月~酉居 年 月: 酉居 年 月~酉居 年 月: 酉居 年 月~酉居 年 月: 酉居 年 月~酉居 年 月:		<u>%</u>	, 聿 录 (会 =	学書	認定医等の資格	西暦 年 月~西暦 年 月: 西暦 年 月~西暦 年 月: 西暦 年 月~西暦 年 月:
専門分野	西暦 年 月~現在:			「首八(多々	月首	田去(年程度)	西曆 年月~西曆 年月:
				~ 1H /	4	専門分野	西曆 年 月~現在:
所属学会等				~ \ (/) 杉夕 (┰	所属学会等	
主な研究内容、 著書・論文等						阿藤子芸寺 臨床研究の実績 (過去2年程度)	実施件数 件 (うち実施中 件) 支任医師の経験(件数): 口有 (件) 口無 分担医師の経験(件数): 口有 (件) 口無
(治験等に関連するもので直近の10編以内)						主な研究内容、 著書・論文等 (臨床研究等に関 連するもので直近 の10編以内)	
治験・製造販売後 臨床試験の実績	項目 医薬品 実施件数(5%実施中) 件(主な対象疾患	件)	医療機器 件(件)			備考*	
(過去2年程度)	治験責任医師の経験(件数):口あり(件) 口なし					
	治験分担医師の経験(件数):口あり(」 温味試験の実績がない場合であって、それ以前に実績のある場合や、特定臨床研究以外 ;る場合に、その内容について解潔に記載
债考。							

一 別紙 4 一

特定臨床研究・書式11-3	臨床研究登録ID	
		Ver.1

西暦 重篤な有害事象に関する報告書(第一報)

(他施設報告用)

<u>(他の実施医療機関の治験責任医師または研究代表者)</u> 殿

東京大学医学部附属病院

試験責任医師 (氏名)

病院長 (氏名)

(公印省略)

年 月 日

当院で実施中の下記の臨床試験において、別紙のとおり重篤と判断される有害事象を認めたの で報告いたします。

記

以上

						-51-
試験課題名						
連絡先	氏名:	電話:	e	-mail:		
添付書類	重篤な有害事態	乗に関する報告書 (第	報)(西曆	年	月	日付写)

2021年7月13日

医)研究 書式11-3	臨床研究登録ID			\neg
	- Marie Propriet Made Money -		٧	er.1
	西 暦	年	日	П

重篤な有害事象に関する報告書(第 報) (他施設報告用)

<u>(他の実施医療機関の研究責任医師または研究代表医師)</u> 殿

東京大学医学部附属病院 研究責任医師(氏名)

病院長(氏名)

_____(公印省略)

当院で実施中の下記の臨床試験において、別紙のとおり重篤と判断される有害事象を認めたの で報告いたします。

研究課題名					
連絡先	氏名:	電話∶	e-mail:		
添付書類	口書式11-2	重篤な有害事象及び不具合に関す? 詳細報		日付) 年 月	日付)

以上



予期しない重篤な有害事象報告

平成 年 月日

厚生労働大臣 殿

以下の臨床研究に関連する予期しない重篤な有害事象について、下記の通り報告する。

- 1. 報告者情報
 - (1) 臨床研究機関名・その長の職名及び氏名:
 - (2) 研究责任者名:
 - (3) 臨床研究課題名:
 - (4) 臨床研究登録ID:

(交あらかじめ等なした編末研究計画公開データベースより付与された単純10 等、編末研究を特定するための両有な番号等を記載する。 高度編末研究に係る複字は、関係する全ての研究機関において同じ番号を用いること。)

(5) 連絡先: TL: FAX:

e-mail:

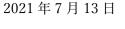
- 2. 報告内容
 - (1) 発生機関:口自施設 口他の共同臨床研究機関(機関名:
 - (2) 重篤な有害事象名・経過 (発生日、重篤と判断した理由、介入の内容と因果関係、経過、転帰等を簡潔に記入)
 - (3) 重篤な有害事象に対する措置 (新規登録の中断、説明同意文書の改訂、他の被験者への再同意等)
 - (4) 倫理審査委員会における審査日、審査内容の概要、結果、必要な措置等
 - (5) 共同臨床研究機関への周知等:

共同臨床研究機関 ロ無し ロ有り (総機関数 (自施設含む) 機関)

VAIXI/

当該情報周知の有無 ロ 無し 口有り

垯上





医) 研究 書式 11-6	医)	研究	書式	11-6
---------------	----	----	----	------

FAX: 03-3503-0595

予測できない重篤な有害事象報告

令和 年 月 日

厚生労働大臣 殿

以下の研究に関連する予測できない重篤な有害事象について、下記のとおり報告する。

- 1. 研究機関情報
- (1) 研究機関名・その長の職名及び氏名:
- (2) 研究責任者名:
- (3) 研究課題名:
- (4) 研究登録ID:

(※あらかじめ登録した研究計画公開データベースより付与された登録10 等、研究を特定するための固有な書等等を記載する。 当該研究に係る報告は、開保する全ての研究機関において同じ書きを用いること。)

(5) 連絡先: TEL: FAX: e-mail:

- 2. 報告内容
 - (1) 発生機関:口自施設 口他の<mark>機関</mark>(機関名:
 - (2) 重篤な有害事象名・経過
- 〈発生日、重篤と判断した理由、侵襲・介入の内容と因果関係、経過、転帰等を簡潔に記入〉
- (新規登録の中断、説明司意文書の改訂、他の<mark>研究付象者</mark>への再司意等)
- (4) 倫理審査委員会における審査日、審査内容の概要、結果、必要な措置等
- (5) 共同研究機関への周知等:

(3) 重篤な有害事象に対する措置

共同研究機関 ロ無 ロ有(総機関数(自機関含む) 機関 当該情報周知の有無 ロ無 ロ有 周知の方法:

(6) 結果の公表

(公表されている若しくはされる予定のURL等)

以上